

# 松尾小学校・豊岡小学校統合準備委員会 第1回総務部会要点記録

1. 日 時 平成29年6月2日(金) 18時35分から20時42分
2. 場 所 松尾ふれあい館 2階 農事研修室
3. 出席委員 18名(欠席1名)
4. 次 第 (1)開会  
(2)あいさつ  
(3)議題  
①校名候補の選定について  
②通学路・通学方法について  
③体操服等の選定について  
④PTA組織について  
⑤その他について  
(4)閉会
5. 事務局説明者 学校再編推進室長ほか

議題についての意見の概要は次のとおり。

## (1) 校名の選定について

### 【事務局の説明】

- 校名決定のプロセスについて
- 選定方法について

(選定方法、スケジュール、他自治体例、両校の沿革、山武中学校・山武南中学校統合準備委員会総務部会会議概要の報告 など)

### 【校名決定のプロセスについて】

- ・両校の歴史も違うので、公募でいいのではないかと。いろいろな意見を聞いて新しい学校をイメージできるといい。
- ・スケジュールに余裕があれば公募がいい。
- ・子供たちと一緒に考えられるので、1クラスずつ案を出してもらうのはどうか。
- ・公募で出た意見については、多数決ではなく、意見の中から決めるという考えでいいのか。  
➤公募でも、集まった意見については統合準備委員会で選定の協議をするが、多数決ではない。
- ・統合準備委員会で協議し、何案かを議会へ諮ることになるのか。  
➤議会へ上程する前に教育委員会での議決が必要。学校名称と位置についての条例案だが、案は1校。
- ・校名、校章、校歌がすべて変わらず、予算がかからない場合、別の方法で子供たちに心が潤うような予算措置ができるなら、保護者は縮小できるものは縮小し、協力したいと思うが、予算の考え方はどうなのか。  
➤すべてを一新し、新しい学校ができるということを踏まえ、項目ごとに適切な予算を見積もる。かからない部分が流用できるかの柔軟性はないかもしれない。できる部分については反

映させたいので、積極的な意見をいただきたい。

### 【選定方法について】

- ・長期間で取り組めるなら多くの人から意見を取った方がいいが、短期間ならある程度絞らないと事務的にも大変である。
  - ▶先進地の例として、3週間から1ヶ月で公募をしている。子供たちから意見をもらうのであれば、夏休みを避けての依頼となる。教育委員会に諮るのは12月から1月と考えると、最終的に11月ぐらいまでに統合準備委員会の全体会で校名候補を協議できればと考えている。
- ・学校を通じて子供へアンケートを配る準備期間はどのくらいか。
  - ▶募集対象や期間を定めた要項案の了承が得られれば、1週間ぐらいで可能。
- ・集計はどのぐらいかかるのか。
  - ▶順次対応すれば、締め切り後、1～2週間ぐらいで可能。
- ・子供の意見については、学校単位で対応するのか。子供の裁量にまかせるのか。
  - ▶クラスで意見をまとめるよりも、一人ひとりの子供に考えてもらうという啓発を含めたプロセスの方が望ましい。
- ・公募はインターネットでも可能とするのか。
  - ▶今はそのような方法も多い。なるべく多くの意見をいただきたいと考えている。

### 【公募対象・時期について】

- ・対象は学校区内とし、区長回覧も必要。
- ・学校区は小さいように思えるが、広げ過ぎてしまうのもどうなのか。市外に住んでいる人でも卒業生であれば思いがあるのではないか。
- ・卒業生は、実家が豊岡か松尾地区になるので、事務局の文章の作り方で市外に住む家族に伝えてもらうことができる。
- ・一人1案でいい。
- ・学校を通じて子供たちに募集をする時期はいつになるか。
  - ▶夏休みの課題とまではいかないのですが、学校で配布後、1週間ぐらいで回収が可能ではないか。
  - ▶子供たちへは担任からある程度説明した方がいい。1学期中にまとめるということも可能で、家族との話し合いもできる。
- ・こども園は一般公募の枠となるのか。
  - ▶校名募集について周知するのはいいが、年齢的に難しい。保護者を通じて募集要項を配布することは可能。

### 【まとめ】

- ・校名は公募とする。
- ・2小学校の学区に居住する人、出身者、関係者という条件で検討する。
- ・2小学校の児童へは学校を通じて募集する。
- ・学校への依頼は7月初めとし、1学期中に回収とする。
- ・募集のスケジュール・要項等は事務局で案を作成し、次回協議する。

## **(2) 通学路・通学方法について**

### 【事務局の説明】

○危険個所の把握、通学方法について

- ・豊岡小学校から松尾小学校へ行くには坂を越え、大人でも1時間かかり、歩くのは大変。一方、豊岡小学校区だけがスクールバスを利用するとしたら、松尾小学校区でも遠い地区があり、不満になるのではないか。
- ・朝8時前の登校に間に合うには、スクールバスの乗車場所によって、今より早い時間に家を出る可能性がある。豊岡地区でも松尾小学校に近い地区があり、豊岡小学校方面へ戻る集合になるのかという問題もある。
  - 意見のとおり、通学路の確認と安全対策も踏まえながら、スクールバスのルート等も確認していきたい。
- ・交通安全プログラムについては、改善されていないのが現状で、なかなか進まないものと思われる。どうしていくかが重要であるが学校ではどう考えるか。
  - 各学校の危険箇所について、関係機関と安全点検を行っている。改善されていないところも、されているところもあるが、数年前と比べるとよく動いてくれているという印象。データベースとして把握し、共有しておくことは大事。
  - 状況はあまり変わっていないが、道路のペイントは対応してくれている。
- ・豊岡の小川地区や大蔵地区などは、今までと違うルートで松尾小学校に通うことになり、見直しが必要。
- ・危険箇所の概念は、交通安全だけか。防犯対策も含んでいるのか。
  - 交通安全以外に防犯対策も含む。
- ・小川地区、大蔵地区でのルート変更について、危険箇所の把握をしたいが。
  - どういうルートで行くのかをはっきりさせることが必要。地区によって基本的なルートを示してほしい。
- ・他の自治体のスクールバスは、どういう運行をしているのか。
  - ある自治体では、もともとスクールバスが運行されていた。3ルートあったところに、統合することになった小学校を加えたルートに変わった。
- ・ルートを変えたことにより危険が増すのは良くない。保護者の意見も聞かなければならないが、安全が保たれている状況であれば、あえて変える必要はない。
- ・こども園と小学生が同じスクールバスを利用するとコストも下がるのでは。
  - こども園のバスは短児部だけで、長児部は利用できない。
- ・豊岡小学校校舎の改築の際、松尾中学校校舎に通っていた。通学にバスを利用していたので、その時のルートが参考になると思う。
- ・他の自治体では、部活動をしている高学年の児童が自転車通学をしている。そういった情報も入れておいた方がいい。

### 【まとめ】

- ・危険箇所の把握など、他の学校での運営を事務局に示してもらう。
- ・今後は、危険箇所の洗い出し作業が必要となる。

## (3) 体操服等の選定について

### 【事務局の説明】

○両校の体操服等の状況

- 体操服等の指定の目的・意義
- 体操服等のデザイン・統一時期について
- 新しい体操服等を導入する場合のスケジュール

- ・統合する時、1年生から6年生まで全員が変えるのか。
  - 基本的には今あるものを使っただけになる。
- ・両校のデザインが混在した状態で過ごし、トラブルがないのか。人数の差もある。子供たちは順応性が高いと思うが心配。全部自己負担ではなく、市に協力してもらいたいという意見は、他の統合でも出てくるのではないか。
- ・松尾小学校は男子と女子の体操服の色が違っていると聞いたが、今の時代に合うのか。改善した方がいいのではないか。
- ・平成31年4月入学生から統一とあるが、体操服の形や色は、校名や校章が決まる前でも決められるのではないか。名札や校章は後から貼るなど、全部新しくするのであれば統一できる。
  - 一つの案として検討していきたい。
- ・松尾小学校は40年ぐらい同じデザインのようなものである。綿々と受け継がれてきたが、この機会に新しいデザインになる可能性もある。
- ・松尾小学校のハーフパンツは松尾中学校でも使えるので、そのままにしてほしい。

#### 【まとめ】

次回、ジャージや体操服のサンプルを借用し、詳細を検討する。

#### **(4) PTA組織について**

##### 【事務局の説明】

- 両校のPTA規約、慶弔規定、活動内容について  
今回は説明のみとする。両校の規約等の対照表について、各PTAで協議する材料としていただきたい。

#### **(5) その他について**

##### 【事務局の説明】

- 「(仮) 統合準備委員会だより」の発行について
- 次回開催について
  - ・今後、(仮) 統合準備委員会だよりを発行していく。
  - ・記念誌や記念事業についても協議していきたい。
  - ・次回は募集要項の確認がある。6月第4週に開催したいがどうか。
    - 6月29日(木)18時30分からとする。会場は追って連絡する。